

1月8日

こころを新しくする

松下幸之助さんの言葉だったと思いますが、「お正月だけがおめでたいのではなく、心が新たまったときには、いつでもおめでたいのである」といった意味の言葉があったのを覚えております。心を新ためるのには、いつのまにか、マンネリに陥っている生活態度を反省して、新しく出直すことが必要です。心を新たにすることを一般的には「改心」と言いますが、さらに深く自分の心のあり方を反省し、正しい方向に心向けるという意味で、「回心(えしん)」という言葉を使います。常に自分を法に照らして改めることを怠らず、いつも求めて向上を心がける。そういう生活であってこそ、なによりもめでたい日々になるのです。

庭野 日敬

---

毎日の生活の中で、天の声と悪魔のささやきが、聞こえてきます。どちらの声に耳を貸すのか、どちらの判断を選択するのか、毎日毎日試されています。油断大敵、正しい判断を選択していものです。